

スピーチについて（学生たちへ）

● 土 屋 博 映

1、スピーチはあなたの自己表現 です。

あなたは、スピーチを何か特別のものと思い込んでいませんか。そう言えば、「世界に一つだけの花」という歌もありましたね。あなたはまさに、世界でたった一人の、あなたという個性をもった人間です。では、スピーチのポイントは何でしょうか。」

それは、

「あなたの個性を活かす」

ということです。

さらさらと淀みもなくしゃべり続けることが、上手なスピーチだと、あなたが考えていたら、それは間違いです。政治家でも芸能人でも、誰でもいいから頭に思い浮かべてください。すらすらとよど

みなく饒舌な人もいます。しかし、ゆっくりじっくり話す、素敵な政治家や芸能人もいるじゃないですか。顔も千差万別、声も人それぞれ、それなのに、誰か、他の人の話し方をそっくり真似したら、それは形を模倣しているだけで、猿真似以外の何者でもありません。他人のスピーチを参考にするのはよいのです。「参考」は、自分の個性を活かそうという姿勢が見られますから。しかし猿真似は、自分自身という個性がどこにもありません。「パクリ」というのが、まさにそれです。

恋ドラでも恋愛小説でも、恋を訴える人のことばも、態度も、もちろんその場所も様々ですね。これがプロポーズの決定版、などというものが無いのは、スピーチに決定版が無いのと同じことです。

「スピーチとは、自分の個性の表現」

このように心得ておきましょう。

例1 (皆さん周知の話かもしれませんが) 昔、南極越冬隊には直通の電話もなかった頃、正月に隊員全員に年賀電報が届いたのだそうです。その中で奥さんから、ご主人に送った、もっともすばらしい電報は、なんだったか。それは、

「あ・な・た」

たった3文字だったのです。

なぜ3文字の電文がもっとも感動を与えたのか、それは、その文字の背景に奥さんのご主人への愛情が読み取れたからなのです。言いたいことは山積している。でも、今は、夫への思いを「あなた」という3文字に凝縮してぶつけたい、という気持ちですね。このように言葉少なでも言外に余情として感動を与えることもできます。まさに個性的ですね。

繰り返しましょう。すらすらと淀みもなくしゃべるのがよいスピーチというわけではありません。あなた自身の「今」を活かした、個性的なスピーチこそが、ベストのスピーチということです。

もうおわかりでしょうが、個性的なスピーチのポイントとなるのは、あなたの根底をささえる、

①ハート (心・情熱)

です。あなたが、どれだけの情熱をもってスピーチにのぞむことができるか、これが第一です。情熱なくして何もできません。情熱のない人生なんて、楽しくも何ともないでしょう、大体、情熱がなければ、他人を感動させることなどできませんね。あなたのスピーチへの情熱はどのようなものか、それをじっくり考えてみてください。

たとえば、「結婚する友人はとてもいい奴(人)だったんだ。僕(私)にとってかけがえのない親友だったんだ。そいつ(彼女)が結婚するんだ。心から幸せになってもらいたい。心から祝福したい。」

という風に、です。そこから、すべてのスピーチはスタートします。

ただし、ハートは外から見えません。そこで、次にポイントとなるのは、

②演技（表情・動作・声）

です。演技とは、あなたの、スピーチでの行動、ということになります。これは、ハートと違って、あなたの存在を、物理的・空間的に見る事が可能です。根底のハートをいかにして演技として表し、人をひきつけるか、というのも、実はあなたの個性以外の何物でもありません。笑顔、手の振り、声のトーン、それらが、あなたのハートを代弁していることを忘れないでください。

さて、次にくるのが、もっとも重きが置かれるところです。それは、

③内容（具体例）

です。あなたは、何を、どう、スピーチすればいいのか。それが③

内容（具体例）です。内容さえしっかりおさえれば、誰でもスピーチが上達します。すくなくとも、一味違うスピーチができるようになります。

その内容こそ、あなたが経験した、身近なものでいいのです。あなただけの個性を表す、最終的なものが、③の「内容」と言っているでしょう。

①ハート、②演技、をふまえながら、③内容、で勝負することにより、あなたのスピーチは、確実に上達します。何よりもスピーチに恐れを抱かなくなります。恐れを抱かなくなれば、近い将来、スピーチの達人、となることが見えてきます。

忘れてならないのは、スピーチは自分の個性をありのままにぶつけられればよい、ということです。とても単純明快です。

2、ポイントを押さえれば、スピーチは簡単です

あなたが、これからスピーチをするとします。さて、そのスピー

ちは、何のためのスピーチなのでしょうか。

たとえば、結婚披露宴だとします。

結婚披露宴ならば、新郎新婦を含めその家族に対し、心からのおめでとう、という気持ち(ハート)を伝えなくてはなりません。スピーチをする以前から、スピーチ終了に至るまで、それを常に念頭におくことです。感情が人間を支配するのは当然ですが、人間は、言葉で感情をコントロールすることもできるのです。スポーツ選手が、「負けるもんか・負けるもんか」と唱えながら、ゴールにむかって突っ走るのと同じです。

「本当によかったね、おめでとう」

この言葉をスピーチ前から唱え続けることです。そうすると、その言葉により、あなたの気持ちは、格段に「おめでとう」と高揚していきます。これが、1番目のポイント、

①ハート

でした。

次に、自分を役者と見立てることで、あなたは、芸能人です。できれば、そう思い込んでください。さらに、できれば、スターだと思い込んでください。これから舞台上でコンサートをするのです。目の前にいる人たちは、お客さんです。ライブです。大いにサービス精神を発揮しましょう。ただし、自分の出来る限りでいいのです。無理をしなくていいのです。みなさんを喜ばせようと考えて演技してください。それが、2番目のポイント、

②演技

です。

では、①ハートと②演技、をふまえて、③スピーチの内容はどうするか。ここが最大のポイントです。あくまでも①と②は前提であってメインではありません。いくら①と②がよくても③の内容がつまらなかつたら、お客さんを喜ば

すことなどできません。「スピーチ」というからには、①と②に重きを置きすぎるといのは、本末転倒というもののなのです。③内容（中身）がないのでは、人気だけあってすぐ「あの人は今」と過去の人になる、実力のない芸能人のようなものです。

さて、これから、スピーチをするとして、結婚披露宴なら、新郎か新婦にお祝いを述べるわけですね。ここで、忘れてはならないのは、結婚披露宴ではスピーチは、むけられる新郎と新婦のものだけではないということです。新郎と新婦を祝いながら、参列者全体に語りかけているということになります。みな、スピーチをしているあなたよりも、あなたのスピーチの内容のほうに興味があります。これが、3番目のポイント、

③内容

です。これは、スピーチでもっとも大事な、本質的なものです。内容は、事前に十分推敲してほしい

ものです。その内容は、

本人の暖かい人柄がしのばれるような、具体例、エピソードをいれる、

これが大切です。

いくら口先で、新郎について「頭がいい」とか、新婦について「やさしい」とかいわれても、それだけで、成程、とうなずけるわけがないでしょう。所詮人の心などは、見えないものなのですから、意地悪く言えば、何とでもいえるさ、というふうに、思われかねません。

そこで、対象となる人物の具体例、つまり証拠をあげることが求められます。

「彼（彼女）は、こんな具体的な行動をしました」

と皆さんに知らせるのです。これが、③内容、の本質です。

つまり、スピーチにおいては、適当な「具体例（具体的行動）」をあげるのが、もっとも重要

すことなどできません。「スピーチ」というからには、①と②に重きを置きすぎるといのは、本末転倒というものなのです。③内容（中身）がないのでは、人気だけあってすぐ「あの人は今」と過去の人になる、実力のない芸能人のようなものです。

さて、これから、スピーチをす
るとして、結婚披露宴なら、新郎
か新婦にお祝いを述べるわけ
ですね。ここで、忘れてはならない
のは、結婚披露宴ではスピーチは、
むけられる新郎と新婦のもの
だけではないということです。新
郎と新婦を祝いながら、参列
者全体に語りかけているとい
うことになります。みな、スピー
チをしているあなたよりも、あ
なたのスピーチの内容のほうに興
味があります。これが、3番目
のポイント、

③内容

です。これは、スピーチでもっとも大事な、本質的なものです。内容は、事前に十分推敲してほしい

ものです。その内容は、

本人の暖かい人柄がしのばれる
ような、具体例、エピソードをい
れる、

これが大切です。

いくら口先で、新郎について「頭
がいい」とか、新婦について「や
さしい」とかいわれても、それ
だけで、成程、とうなずけるわけ
がないでしょう。所詮人の心など
は、見えないものなのですから、
意地悪く言えば、何とでもいえる
さ、というふうに、思われかね
ません。

そこで、対象となる人物の具体
例、つまり証拠をあげることが
求められます。

「彼（彼女）は、こんな具体的
な行動をしました」

と皆さんに知らせるのです。こ
れが、③内容、の本質です。

つまり、スピーチにおいては、
適当な「具体例（具体的行動）」
をあげるのが、もっとも重要

ということになるのです。その具体例は、あなた以外の誰も知らないものであるべきです。それこそが、具体例の、あなただけの個性、ということになります。

さて、その方法について、簡単なアウトラインだけ示しておきましょう。

基本構成は、

主題→具体例→結論

です。例えば、結婚披露宴なら、

冒頭で、自分が新郎（新婦）の親友で、本日の結婚式は、大変うれしく思う、などと挨拶した後、主題を述べることとなります。

主題→「新郎（新婦）とのとおきの大学時代の思い出を語る」

など伝えます。これで方向性が出ます。次に、

具体例→「新郎（新婦）との大学時代の思い出を具体的に、懐かしく語る」

ということになります。例えば、大学時代の思い出なら、新郎（新婦）の人柄と、自分がどうして新郎（新婦）と仲がよいか、それがわかるような、自分しか知らない具体例をあげます。最後に、

結論→「具体例と関わらせながら、自分の親友の新郎（新婦）がこのような素敵なお婿（新婦）とめぐり会えたのがうれしい」

などとまとめるのです。

最後に例を二つあげて、本稿のまとめとしましょう。

例2

皆様、本日はおめでとうございます。

私は、新郎柳沢君の大学時代の友人です。本日は、彼との青春時代を皆様にお伝えしたいと思います。

彼とはアパートが近く、よくお互いの部屋を訪れて、青春を謳歌しました。謳歌したといっても、貧乏学生ですから、どちらかが、

バイトの金が入ったりすると、食べ物、飲み物を買ってこいで部屋で宴会をひらく程度なのですが、僕は結構盛り上がるタイプで、彼はそれをクールに見つめるほうでした。ポケとツッコミですね。どちらがポケかは言わないことにして。

とくに覚えていることが二つあります。一つは、徹夜して、おなかがすき、ラーメンでも食べようということになった時です。ところが部屋にラーメンは一つだけしかない。それを作って、二人で分け合いました。「おまえ、食べろよ」「いいよ、お前先に食べろよ」、そんなやりとりが懐かしく思い出されます。でも、実は、いつも僕が余分に食べてましたね。ありがとう、柳沢君。おかげで生き延びることができました。

もう一つですが、彼はこう見えても、作詞・作曲が得意、ギターもひけるといって、実はミュージシャンでもあるんですよ。近所迷惑も顧みず、彼のギターでよく歌を歌いました。その彼の自作の歌、さわりだけここでやって

みましょうか。では、「寒い北風が♪こんなにも♪ふるえる夜は♪思い出すのさ♪遠い北国の♪遠い思い出♪」。ありがとうございました。

こんな歌を二人で歌って未来に思いを馳せていたのです。その未来にこんな素敵なお嫁さんが待ち構えてくれたなんて、ラーメンの汁をすすりながら、歌を歌いながら、とても想像はつきませんでした。

洋子さん、どうか、今度は毎日、インスタントではなく、本物のラーメンを食べさせてあげてください。そして彼の愛の歌を思う存分味わってください。

本日はおめでとうございました。

男性が親友の披露宴でスピーチする場合です。主題は「青春時代」です。それが冒頭で明確化されていますね。そして、とくに「具体例を二つ」と明言し、「ラーメン」と「音楽」という身近なところで、聴衆の興味を引き、かつ二人の青春時代と交友関係を明らかにし、

暖かい人柄を知らしめているところに注目です。最後はラーメンと歌と新婦を結びつけて関連させています。

例3

本日はおめでとうございます。私は新婦の綾子さんの大学時代の友人でございます。

綾子さんは4年間ずっとラクロス部で活躍していました。私も同じ部に所属していました。

ところが、彼女はレギュラー、私は万年補欠でした(間)。彼女、とっても運動神経がいいんです。しかも持久力もあり、体力もあり、食欲もすごいんです(間)。あ、これは秘密でした。とにかく健康です(間)。そして、よく言っていました。あたしは、独身主義よ、と(間)。よくいいますよねえ(間)。結婚が決まったとき、仲間同士で詰問しました。何で独身主義なのに、結婚するのよ、と(間)。すると、平然と、彼も独身主義で、気があったのよ、と(間)。彼女はスポーツウーマンですが、文学・美術にも造詣が深いんです。

よく文学書や美術書を読んでいたもので、私は、大学でレポートを提出するときに大いに彼女の意見を参考にさせていただきました、というより、まるまる彼女に書いてもらったような記憶がよみがえってきました(間)。美術史の山田教授、ごめんなさい(間)。Aなんかいただきちゃって(間)。彼女、料理の腕前もすごいんです。学園祭で模擬店を出したときなんか、焼きそばの作り方なんてプロかと思うような腕前でしたよ。

独身主義の新郎の田中さん、我らがラクロス部のアイドル、綾子ちゃんと、素敵な家庭をつくりあげてくださいね。おいしい料理をいっぱい食べてくださいね。そしていっぱい仲良くしてくださいね。

本日はおめでとうございます。

女性が親友の披露宴でスピーチする場合があります。さりげないエピソードで、新婦のすぐれた面を強調し、「間(ま)」を使って、笑いを誘っています。

結婚披露宴でのスピーチができれば、他のスピーチも同様にできます。どうかスピーチが得意とは言わないまでも、嫌いではない、

レベルになってほしいと思います。コミュニケーション文化学科の学生ならなおさらです。